

食品安全関係情報(10月5日～10月19日 収集分)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

		国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他	合計
		WHO・FAO等	米国	カナダ	EU、EFSA	各国	FSANZ等	中国	各国	各国	報道、論文等も含む	
化学物質	化学物質・汚染物質	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	5
	食品添加物	0	0	0	5	0	0	0	2	0	1	8
	農薬	0	1	0	10	2	0	0	1	0	1	15
	動物用医薬品	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
	器具・容器包装	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	4
	その他	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	4
微生物・プリオン・自然毒	細菌	0	4	4	1	2	0	1	0	0	4	16
	ウイルス	0	0	1	0	2	0	2	0	0	7	12
	原虫・寄生虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プリオン	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	4
	植物性自然毒	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	カビ毒(マイコトキシン)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
	動物性自然毒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	0	0	2	0	0	0	0	0	1	6	
新食品等	新食品	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	GMO	0	0	0	1	1	1	0	0	0	6	9
	健康食品	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	アレルギー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	クローン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
肥料・飼料等	肥料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	表示	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射性物質	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	2	3	4	8	0	0	0	3	20
海外の食中毒	細菌	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	ウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海外のリコール	化学物質	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	微生物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	異物混入等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表示違反	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3	6	8	26	17	9	3	5	0	43	120

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(10月5日～10月19日収集分120件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

・スペインのカタルーニャ州食品安全機関(AGSA)、カタルーニャ州におけるトータルダイエツトスタディ 2008 年報告書に関して、ダイオキシン類、フラン類、ポリ塩化ビフェニル類の状況を公表

【微生物・プリオン・自然毒】

・米国疾病管理予防センター(CDC)、ピーナツツバターが原因とみられる *Salmonella Bredeney* による集団感染情報を更新

・欧州食品安全機関(EFSA)、食料生産動物及び食品におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の薬剤耐性に関する統一のモニタリング及び報告方法の技術仕様書を公表

・オランダ国立公衆衛生環境研究所(RIVM)、オランダにおける家きんのカンピロバクター契約検査のモニタリングデータに関する報告書を発表

・ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、多数の児童生徒での急性食中毒が終息、原因特定した旨を公表

・欧州食品安全機関(EFSA)、科学報告書「健康と畜牛における年間 BSE 統計検査体制が承認された場合の最小検体規模に関する科学技術的支援」を公表

【新食品等】

・欧州食品安全機関(EFSA)、GM トウモロコシ NK603 とグリホサート含有農薬に関する研究論文の審査結果を発表

・ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、フランスのカーン大学の遺伝子組換え NK603 トウモロコシに関する研究論文にコメント

・オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関は(FSANZ)、「ラウンドアップ除草剤及びラウンドアップ耐性遺伝子組換えトウモロコシの長期毒性に関する Seralini 氏の論文への対応」について公表

・欧州食品安全機関(EFSA)、サプリメントの成分としての合成ゼアキサンチンの安全性に関する声明を公表

【その他】

・欧州食品安全機関(EFSA)、創立 10 周年を記念した EFSA ジャーナル特別号を公表

・オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)、ヨウ素強化に関するファクトシートを公表

・オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関、食品中のヨウ素に関するファクトシートを公表